

広島・長崎をくりかえしてはいけない

青い地球を未来の子どももたちへ

# 原爆死没者北海道追悼会



8月6日(火)

午後1時～3時

ホテル「ノースシティ」

2階 金柔

札幌市中央区南9条西1丁目

☎011-512-9748

## — プログラム —

第1部 午後1時～

原爆死没者北海道追悼会

- 黙祷
- 追悼のことば
- 明日への誓い
- 献花
- 合唱

第2部 午後2時15分～

被爆者の思いを受けつぐつどい

- 語り伝えたいこと  
(被爆者の証言)
- 受けつぐ思い  
(参加者・参加団体の発言)

参加自由 第1部・2部ともにご参加ください

新型コロナウイルス感染対策に伴い、昨年同様参加人数を制限します(80人程度)。被爆者と家族を優先させていただくことをご了承ください。また、マスクの持参、着用をお願いします。

核兵器禁止条約は現在93か国が署名、70か国が批准しています(5/31現在)。署名があと4か国増えれば国連加盟の過半数に達します。他方核兵器を使用すると威嚇しながら国際法を無視したロシアのウクライナ侵略、人道危機をかえりみないイスラエルのガザ、ラファ攻撃など、世界は血なまぐさい出来事にあふれています。被爆者は「逃げ惑うウクライナやガザの人々は79年前の私たちだ」と感じています。

79年前のあの日、アメリカによって広島と長崎に投下された原子爆弾は、一瞬にして20数万人の人々を死に追いやりました。そしてかろうじて生きのびた被爆者も、様々な病気と不安にさいなまれて今日まできました。地獄の劫火と放射線に命を奪われた人々に思いをはせ、この1年の間に亡くなられた人々を偲び、今年も原爆死没者追悼会を開催します。被爆者の背負ってきた苦しみと不安を受け止め、戦争も核兵器もない世界をつくるためにともに語り合います。

■主催／一般社団法人 北海道被爆者協会 ■共催／「北海道追悼会」実行委員会

■お問合せ／〒003-0029 札幌市白石区平和通17丁目北6-7 北海道ノーマア・ヒバクシャ会館 ☎(011)866-9545

昨年から今年の間、お亡くなりになった道内在住の被爆者に思いを寄せて追悼します。



## 平和外交で友好構築を

核兵器による威嚇を繰り返すロシアのウクライナ攻撃、そしてイスラエルのガザ、ラファ攻撃。世界史はどこへ行こうとしているのでしょうか。

それぞれの言い分があっても、結局犠牲になるのは一般市民です。核兵器や軍事力によって世界に支配力を行使するのではなく、遠く見えても平和的な外交で友好関係を築くことが大事です。唯一の被爆国日本こそそうしたことを声を大にして言わなければなりません。きっと世界の多くの国が支持すると思います。

私たちが年齢を重ね思うように活動できなくなりつつあります。しかし、亡くなった被爆者の無念の思いに応えるとともに、核兵器のない世界を築くため、力の続く限り被爆の実相を語り伝えていきたいと思えます。

廣田 凱則（北海道被爆者協会会長）

## 受け継ぐ世代から

皆さんがもし一撃で吹っ飛ばされ、大切な人たちが残酷な死を迎え、大切な居場所も物もボロボロにされ、自分だけが残されたら、何を思いますか。

私たちは、ある日突然核兵器と国によって、日常を奪われた人たちがいることを絶対に忘れてはいけません。戦争や武器を使い、誰かの犠牲と悲しみでできた平和なんてありません。自分と自分の大切な人たちを守るために、これからも共に頑張りましょう。

岸林 呼春（2023年参加者）

## 追悼会参加申込欄

氏名			
電話番号	介助の希望	有・無	
申込先：☎・FAX 011-866-9545			

■ FAXもしくは電話で申込みください。参加者数を調整させていただく場合があります。

## 「介助があれば参加したい」

という方へ



- ・ 駅から会場までの移動に不安がある…
- ・ トイレに不安があるので介助してほしい等



介助が必要な方でも安心して参加できるように介助スタッフを準備しています。

7月12日（金）までにご連絡、ご相談ください。当日の介助内容について打合せさせていただきます。



ご相談・申込み先

☎・FAX 011-866-9545



■ 中島公園駅から 徒歩3分

■ 豊水すすきの駅から 徒歩9分